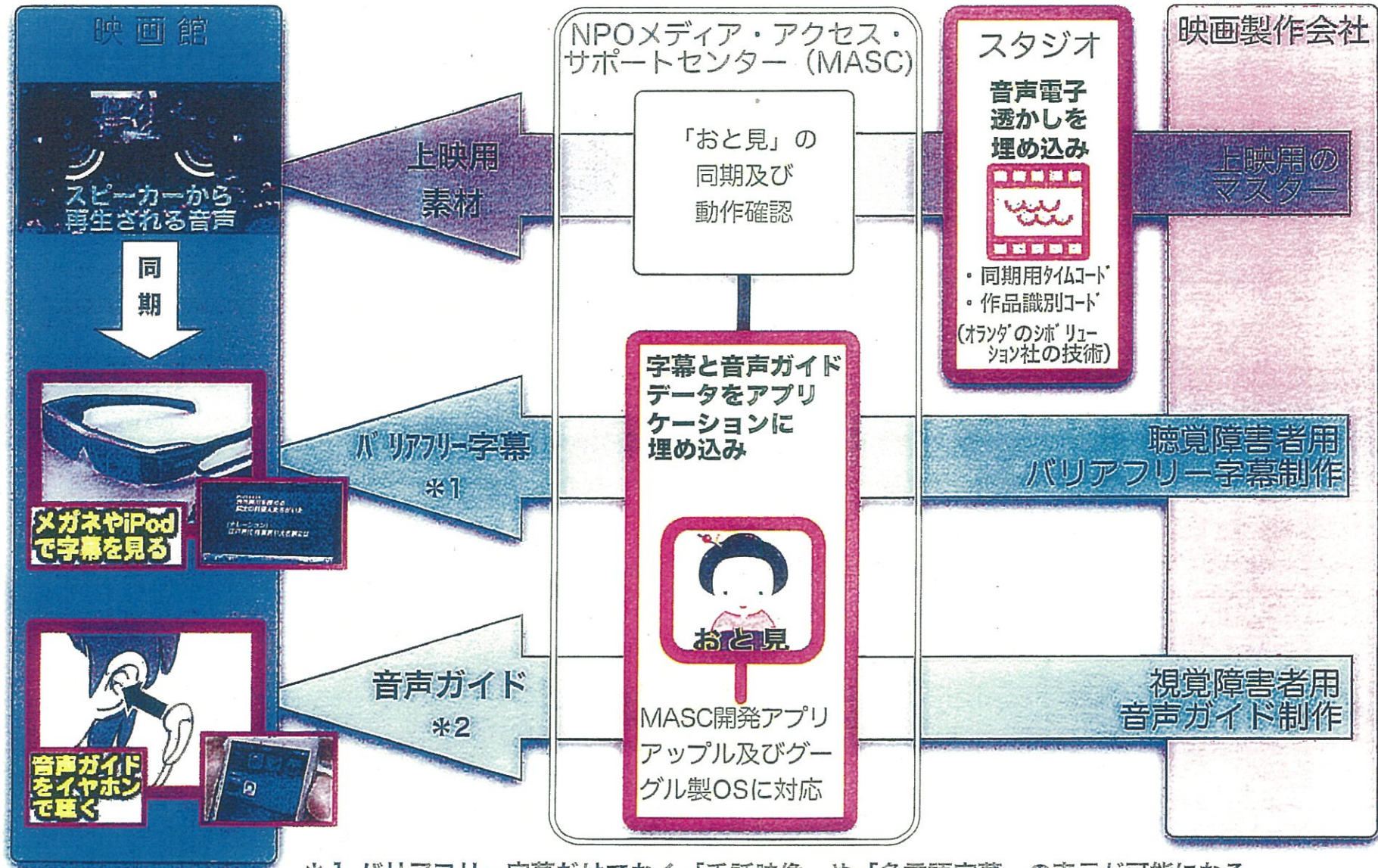


バリアフリー映画の新鑑賞システム図



※1 バリアフリー字幕だけでなく「手話映像」や「多言語字幕」の表示が可能になる。

※2 日本語音声だけでなく「多言語音声」の再生が可能になる。

映画の未来

新しい映画鑑賞システムを体験!!



10月24日(金)TOHOシネマズ 日本橋 スクリーン6

料金:一般1,800円 大学生1,500円 高校生以下1,000円 シニア割引1,100円 障害者割引1,000円

チケット購入については▶ www.tiff-jp.net *10月1日(土)12:00から販売開始
全席の詳細はiFOMOメディア アクセスマネジメントセンター▶ <http://iFOMO-media.org>にてご確認ください。

上映作品『舞妓はレディ』 13:00~15:15

日本語字幕・英語字幕をメガネ型のヘッドマウントディスプレイに表示させ、音声ガイドはスマホアプリで提供する最新システムで上映。
*観客は数に限りがあります。メガネ型端末は字幕が必要な当事者のみに限定させていただきます。

シンポジウム 15:15~16:00

新しい映画鑑賞システムを体験!! 監督を交えたトークで、映画業界が向かうべきバリアフリー映画の未来を探る。
ゲスト▶ 周防正行『舞妓はレディ』監督 松田 高加子 一般社団法人日本映画製作者連盟 事務局 長 松田 高加子 ユニバーサルデザインアドバイザー

主催:一般社団法人日本映画製作者連盟・公益財団法人ユニバーサル 共催:経済産業省 協賛:映画産業団体連合会・全国障害者生活衛生事業協会・協賛日本映画製作者協会
協力:エプソン販売株式会社/オリンパスメック株式会社/日本エディンジャー株式会社/Palabra株式会社 企画協力:iFOMOメディア アクセスマネジメントセンター 通訳文字通訳:株式会社プラスヴォイス

バリアフリー上映

上映作品:『舞妓はレディ』 日時:10月24日(金)13:00~15:15
場所:TOHOシネマズ 日本橋 スクリーン6

日本語字幕・英語字幕をメガネ型のヘッドマウントディスプレイに表示させ、音声ガイドはスマホアプリで提供する最新システムで上映。
*観客は数に限りがあります。メガネ型端末は字幕が必要な当事者のみに限定させていただきます。



©2014 F.T.K/D.K/K/A

あらすじ



京都の花街に、津軽弁と鹿児島弁のバイリンガルの少女が「舞妓になりたい」とやってきた。
おかしな大学教授の計らいで、お茶屋の仕込みさん(見習い)になった彼女だが…。はたして彼女は一人前の舞妓になれるのか?



監督・脚本:周防正行

キャスト:上白石萌音、長谷川博己、富司純子

製作年:2014年/日本/135分

製作:フジテレビジョン 東宝 関西テレビ放送 電通 京都新聞 KBS京都 アルタミラピクチャーズ

シンポジウム

「新しい映画鑑賞システムを体験!!」

日時:10月24日(金)15:15~16:00 場所:TOHOシネマズ 日本橋 スクリーン6

登壇者



周防 正行
『舞妓はレディ』
監督・脚本

1956年東京都生まれ、立教大学文学部仏文科卒。1989年『ファンシイダンス』で一般映画監督デビュー。修行僧の青春を独特のユーモアで鮮やかに描き出し注目を集める。1992年の『シコふんじやった。』では学生相模の世界を描き、第16回日本アカデミー賞最優秀作品賞を受賞。1996年には、社交ダンスブームまで巻き起こした『Shall we ダンス?』で、第20回日本アカデミー賞13部門独占受賞。同作は全世界でも公開され、2005年にはハリウッドでリメイク版も制作された。2007年の『それでもボクはやってない』では、痴漢免罪事件を題材に刑事裁判の内幕を描いてセンセーションを巻き起こし、キネマ旬報日本映画ベストワンなど各映画賞を総なめにした。2011年には、巨匠ローラン・ブティのバレエ作品を映画化した『ダンシング・チャップリン』を発表。2012年の『続の信託』では、終末医療という題材に挑み、毎日映画コンクール日本映画大賞など映画賞を多数受賞。エンターテインメントから社会派作品まで、傑作を世に送り続けている。



華頂 尚隆
一般社団法人
日本映画製作者連盟
事務局長
一般社団法人
映画産業団体連合会
事務局長

昭和55年に松竹に入社。映画興行部、並分室、映画宣伝部、映画営業部など一貫して映画制作に関与。宣伝部では、人気シリーズ『男はつらいよ』や『釣りバカ日誌』をはじめ多数の作品に宣伝プロデューサーとして携わり、並分室勤務では、当時松竹に所属していた女優・松坂慶子さんのマネージメントも経験した。平成16年に映画産業団体である一般社団法人日本映画製作者連盟に加入。平成21年に一般社団法人日本映画製作者連盟並びに一般社団法人映画産業団体連合会の両団体の事務局長に就任し、映画文化の振興と普及向上に取り組んでいる。



松森 果林
ユニバーサル
デザインアドバイザー
NHKワンポイント手話JMC
内閣府 障害者政策
委員会委員

小学4年から高校時代にかけて聴力を失う。筑波技術短期大学を卒業後、(株)オリエンタルランド勤務を経て、聞こえる世界、聞こえない世界両方を知る立場から、ユニバーサルデザイン普及のためのアドバイザー、大学講師、講演、執筆等を行う。香りにマーケティング協会顧問や、東京国際空港国際線旅客ターミナルビルユニバーサルデザイン検討委員も務める。テレビCMに字幕がつかないことを長年提唱し、実現に向けて取り組んでいる。著書に『音のない世界と音のある世界をつなぐーユニバーサルデザインで世界を愛したい』(岩波ジュニア新書)他多数。

司会



松田 高加子
Palabra株式会社
『舞妓はレディ』
音声ガイド制作

2001年目の不自由な人と一緒に映画鑑賞を楽しむための環境づくりをしているサークル活動に参加。仕事として成り立たなければ普及しないと考え、音声ガイドナレーション原稿の執筆を仕事として始める。お客様の選択肢を用意することは諦めるお客さんを減らすことと考え、映像・展示物のバリアフリー化によるお客さんの面でもアドバイザーとして関わりながら、制作事業を行っている。

映画の未来

新しい映画鑑賞システムを体験!!



ごあいさつ

第27回東京国際映画祭共催バリアフリー映画上映のご盛況を心よりお慶び申し上げます。また、映画業界及び障害者団体の関係者のバリアフリー映画普及に向けた取組みに対し敬意と感謝を表する次第です。私たちも国政に携わる者として聴覚や視覚等に障害のある方々が健常者と同じように映画をリアルタイムで楽しめるために少しでもお役に立ちたいと想い昨年5月に超党派による『障害者の芸術文化振興議員連盟』を設立し、障害者の芸術文化活動の推進、また、バリアフリー映画の普及推進を支援すべく、活動しているところであります。東京国際映画祭でのバリアフリー映画公式上映の取組みは、今年で4年目を迎えますが、これを契機に映画館でのバリアフリー映画上映が、当たり前のこととして普及するようにモデル事業等を通じ更に前進するように努力しているところです。

結びに、バリアフリー映画のますますの発展とご参集の皆さまのご健勝を祈念申し上げます。

障害者の芸術文化振興議員連盟 会長
内閣総理大臣 補佐官 参議院議員

衛藤 晟一



映画の感動をみんなのものにするために



日本は今年1月、国連の「障害者権利条約」を批准しました。そして、平成28年4月には「障害者差別解消法」が施行され、障害者に対する“合理的配慮”の一環として、映画へのアクセス保障が必要になります。

今年の東京国際映画祭でのバリアフリー上映では、字幕をメガネ型端末(ヘッドマウントディスプレイ)に表示、また、音声ガイドをスマホアプリで提供するという革新的な新技術によるデモンストレーションを実施し、あらゆる障害を越えて、映画の感動を共有できるように致します。

この機会に、ぜひ新しい映画鑑賞をご体験ください。

「映画の未来」バリアフリー上映企画協力

NPO法人メディア・アクセス・サポートセンター(MASC)理事長

山上 徹二郎



新しい映画鑑賞システムのご案内

◎システムについて

映画本編の音声に人間の耳には聞こえない「音声電子透かし」を挿入し、劇場のスピーカーから聞こえる音声をスマホ等のマイクが認識することで、字幕や音声ガイド等を完全同期で表示・再生する仕組みです。無線LANや携帯の電波は一切不要ですので、端末数の制限もありません。

◎使用端末について

字幕は、館内で光が漏れないメガネ型端末のみで表示しています。両眼式のエプソン社のMOVERIO(発売済)と、片眼式のオリンパス社のMEG(開発中)を字幕の必要な方にご体験頂きます。今後、GoogleGlassを始めとするメガネ型のウェアラブル端末のさらなる進化により、字幕表示に最適化されたものも出てくるでしょう。なお、音声ガイドはiPhone touchを貸し出していますが、アプリのダウンロードをすればご自分のiPhoneで聞く事も出来ます。(AppStoreにて検索「UDCast」)今後、Android OSにも対応しますので、さまざまな端末で使えるようになります。映画館は端末を貸し出すか、一定のルールを決めて持込を可能にすれば設備投資は最小限になります。

◎システム導入方法

- ① マスター音声をお預かりし、「音声電子透かし」を挿入します。
- ② 上映用のマスターの音声を「音声電子透かし」に差し替えます。
- ③ 別途制作した字幕や音声ガイド等をアプリの中に入れます。

◎今後について

メガネ型端末を使った字幕表示の実施検証には当事者にもご参加頂きながら、最適なシステムを検討していきます。
*メガネ型端末は当事者のみに限らせて頂いたため、10月29日(水)に別途体験会を行います。

[体験申し込み・お問い合わせ] NPOメディア・アクセス・サポートセンター
http://npo-masc.org TEL:03-5937-2230 FAX:03-5937-2233